

# 平成30年度入間野中学校生徒会の記録5月

## 5/15 生徒朝会 壮行会



3年生の最後の大会を2週間後に控え、2年生が中心となる応援団によるエールが披露されました。応援団メンバーは本部役員に加え、2年学級委員体育委員の男子生徒でした。勇ましい掛け声が体育館中に響きました。統合以来、毎回、大会前にはエールを送ることが入間野中学校の伝統になりつつあります。新人戦の前には、3年生からの返礼とも言える熱いエールが届くことでしょう。

## 5/18 生徒総会

<平成30年度生徒会活動方針案>



今年度の生徒会スローガンに対しての具体的な提案は以下の4つです。本部役員からの丁寧な説明のあと、満場一致で活動方針は可決されました。

- ①行事の取組 狭山一
- ②生徒会活動 狭山一
- ③いじめゼロ推進 狭山一
- ④ありがとうの行動 狭山一



第2号議案、「学級・専門委員会の活動方針案」については、寸劇を取り入れたり、掲示物を利用したりと専門委員長からの工夫を凝らしたプレゼンテーションが印象的でした。



一般質問も多く出され、答弁のたびに活動の内容が細かく理解されていきました。「自分たちの力で学校をよくしていこう」という意気込みが感じられる質の高い会となりました。



生徒総会で専門委員長が委員会で検討すると答弁し、持ち帰った回答については、6月第1週に昼の放送を通して全校に報道する予定です。

#### <生徒総会を終えて、本部役員からの感想>

・昨年度は聞く方の立場だったけれど、今年度は総会を主催する側になった。とてもよいものを作りあげることができたと思います。生徒全員が参加し、たくさんの協力や努力の上に来上がったものだからです。これからのこのような会を続けていきたいです。(Yさん)

・第1号議案は本部からでしたが、第2号議案は専門委員会の活動方針案でした。どの委員会も活動内容が具体的に決まっていた。急に入った質問に対してもしっかりした回答で返し、よく練ってあるんだなと思いました。だからこそ、本部は自分たちの活動だけではなく、他の委員会も活動しやすいように連携していきたいと思います。(Nさん)

・三年生にとっては最後の生徒総会でした。私も2年連続の本部役員としての成果を発揮することができました。討議の時間は長かかりましたが、本部としての動きはスムーズでした。「ありがとうの集会」を企画し、11月に開催を予定しますが、よりよいものを作り上げたいと思います。(Tさん)

・学校全体でのこのような会を通して、これから学校がどんどんよくなっていくだろうと感じました。委員会や部活動と本部が協力してキャンペーンや呼びかけなどで全校生徒に意識させることができたらいと思いました。(Mさん)

・総会の運営側を担い、提案者として参会することは初めての経験でした。自分にとってとても貴重な経験となりました。議案書の文面に書いてあるものとは異なる、自分のオリジナルの文でプレゼンをすることで、文章力の向上にもつながりました。なにより、このような会を成功できたこと自体が、自分にとっての財産になったと思っています。「ありがとう集会」につなげたいです。(M君)

・前にて出て運営するのは、初めての経験でした。全校生徒が今年度のスローガンを承認してくれてとてもうれしかったです。「狭山一の学校」にするために自分のすべきことをしていきたいです。委員会に対する一般質問もたくさん出て、全校生徒が積極的に参加でき、良い会になったと思います。次の会も成功させたいです。(Sさん)